



スズメバチ

日本最大のハチ

発 生 時 期												
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

発生   多い

スズメバチ類は、巣を守る本能が強く、興奮すると集団で人を攻撃します。

また、香水の香りやジュースの匂いが、ハチを誘引することもあります。

生態

東京で見られるのは、主にコガタスズメバチとキイロスズメバチです。

いずれも、樹本や軒下に大きなボール状の巣を作ります。また、理由はわかりませんが、最近、スズメバチが増えてきています。

対策

ハチの被害を防ぐには、むやみに刺激しないことです。ハチの巣にいたずらをしたり、不必要に近づくのは大変危険です。初期の小さな巣は、ハチ専用の殺虫スプレーを吹き付け、巣を取除くことができますが、大きな巣は危険なので、専門家に処理を依頼する必要があります。

応急処置

刺された部分を水でよく洗い、抗ヒスタミン軟こうを塗ります。

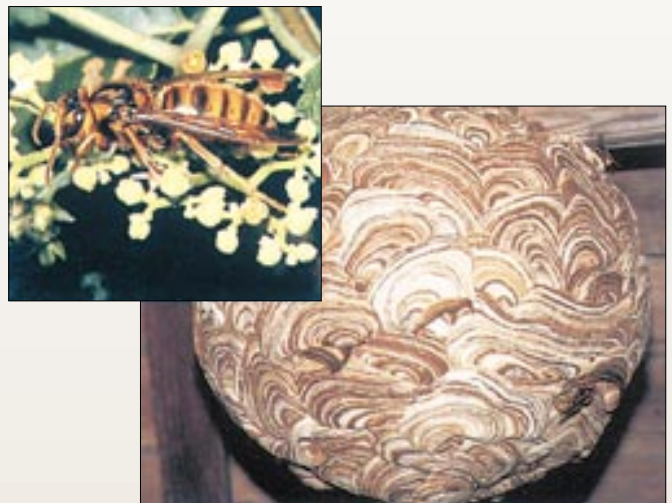
また、ひどくはれたり、じんましん・めまい・吐き気・息苦しさ等の症状がある場合は、直ちに医師の診察を受けます。

なお、初めて刺された時は軽症で済んでも、2回目に刺されたときにショック状態を起こすことがあります。

刺されないよう注意が必要です。



コガタスズメバチ(体長約25mm)とその巣



キイロスズメバチ(体長約25mm)とその巣



キイロスズメバチの毒針

コガタスズメバチの巣の内部

(写真提供：東京都)